

■ケニア：ケニア電力、電気料金大幅値上げ申請

2013年2月25日付の報道によると、ケニア電力会社はエネルギー規制委員会に対し、今後3年間で段階的に、電気料金を産業部門で現行の3倍に、家庭部門で同2.5倍とする申請を行った。値上げの第1弾は2013年3月に実施される予定。現行の料金体系では将来の需要増とそれに対応するための電力設備の建設・運用コストを賄うことができないことから、申請に踏み切ったとされる。第2弾は、2013年7月で、2015年7月まで段階的に値上げが行われる見込み。同国ではこれまで3年毎に料金改定が実施されていたが、今回の改定では料金体系の見直しが行われると見られる。ケニア電力会社は、今後5年間に125万kWの供給力増強が必要であるとしており、電源開発に2億1,000万ドル(193億円)、送電系統増強に2億ドル(183億円)、配電系統整備に5億3,000万ドル(486億円)を投じることになっている。同時にメーター改ざんや盗電対策を強化し、2012年時点でのシステムロス17.3%を2016年には16.9%まで低減するとしている。なお、至近の電気料金改定は2011年6月に実施され、値上げ率は25%であった。